

P-LifeのPとは
Personality(個性・人格)を
尊重する Positive(積極的)な生活に
Plus となる情報紙という意味です。

うらやす

P-Life

＼ 専門家に聞きました！／

男女共同参画社会をめざすには

「男性は仕事、女性は家庭」という性別による役割分業にどんな問題があるのでしょうか。70年以上にわたり男女共同参画社会の形成に貢献する事業を行っている、公益財団法人日本女性学習財団の村松理事長にお話を伺いました。

男女共同参画社会とはどんな社会ですか

男女共同参画社会とは、性別に関わらず誰もが自分らしく生き生きと過ごせる社会のことです。分業なしで社会は成り立ちませんから、たとえば家のことを主に担うのが女性でもいいのです。けれども、分業が性別で固定されたり、性別で人生が縛られることがあってはなりません。

日本人の意識はどうでしょうか

男女共同参画の意識は高まっていますが、現状はまだまだです。男女格差の度合いを示す「ジェンダーギャップ指数(2017年)※」で日本は、144カ国中114位。

たとえば新聞やテレビで取り上げるニュースを選別しているのは、ほぼ男性です。女性にとっては以前から課題だった派遣やパートの問題が近年注目されているのは、派遣で働く男性が増えたからです。また、女性社長や女性議員などわざわざ「女性」を付けて表記するのは、日本では人＝男性だからです。教育分野においても、小学校教諭の6

村松泰子氏
公益財団法人
日本女性学習財団 理事長

NHK放送文化研究所研究員、東京学芸大学教授・理事・学長を経て、2014年6月より現職。専門は社会学、とくにメディアとジェンダー、教育とジェンダー。近年の共著書に『高校の「女性」校長が少ないのはなぜか』『テレビ報道職のワーク・ライフ・アンバランス』など。



割は女性なのに、校長では2割以下で、「上に立つ役割は男性」だと、子どもの頃から刷り込まれてしまうのです。

男女共同参画社会をめざすために大切なことは

以前大学に勤めていたとき、学長が「父兄」という言葉を使う度に、「保護者というべき」と進言していました。小さな疑問や不満、不安は、自分だけの問題として抱えてしまいがちですが、口に出して周り共有することで、自分だけではないと気付くことがあります。共通課題として捉えることで、社会の問題だと認識できるのです。

性別は人の個性のほんの一部にすぎません。男性だから、女性だからではなく、自分らしくどういう人生を歩んでいくかを一人ひとりが考え、気付き、声を上げていく。それが何よりも大切なことです。

※ジェンダーギャップ指数…各国の健康、教育、経済、政治の4つの分野での男女格差の度合いを示す指数のこと。

information 男女共同参画センター《ルピナス》

1. 情報提供

- 講座・フォーラム・ヒューマンフェスタ・映画会などを開催しています。
- 図書や資料の収集・貸し出しをしています。書籍の貸し出しは、1人3冊2週間までです。

2. 交流・ネットワークづくりのお手伝い

- 男女共同参画に関する活動をしている団体にミーティングスペースの貸し出しを行っています。※要予約



3. 相談

女性が抱える様々な問題を、相談者が自ら解決できるようお手伝いしています。市内在住・在勤・在学の方が対象です。

女性のための相談

予約制

女性のための法律相談

予約制

- 相談日 相談時間は50分です。月・火・木 午前10時～午後4時 ※午後2時30分～午後8時の場合あり 第2水・第4金 午後2時30分～午後8時

- 相談日 相談時間は40分です。月2回 午前10時～午後3時30分

人権相談

- 相談日 原則第2月曜日 午後1時～3時

予約・お問い合わせ

電話または直接、男女共同参画センター窓口へ(月～金 午前8時30分～午後5時)

住所 〒279-0004 浦安市猫実一丁目1番2号 浦安市文化会館2階

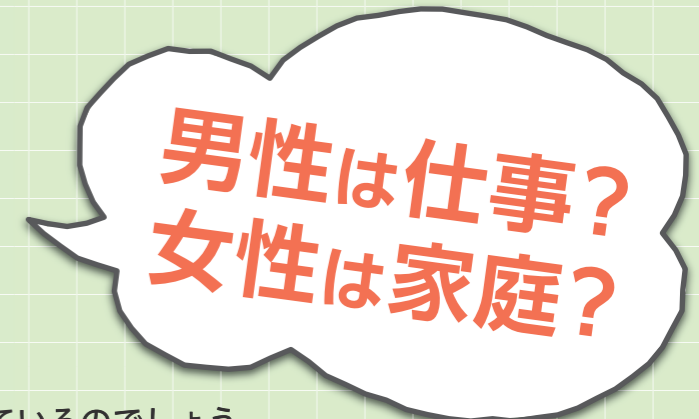
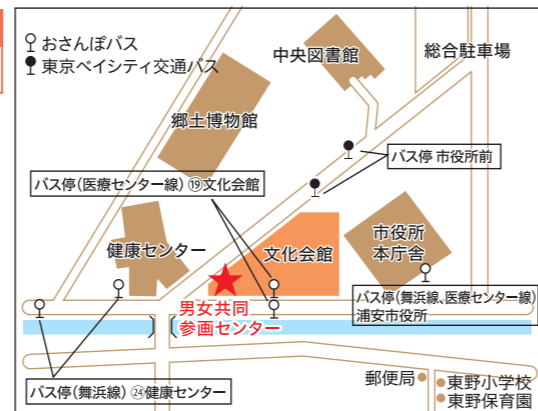
電話 047-712-6803

E-Mail danjyo@city.urayasu.lg.jp

開館時間 午前8時30分から午後5時

休館日 土曜日・日曜日、祝日、12月29日から1月3日

アクセス 東京ベイシティバス6番系統「市役所前」下車
おさんぽバス医療センター線で「市役所」または「文化会館」下車
おさんぽバス舞浜線で「市役所」または「健康センター」下車1分

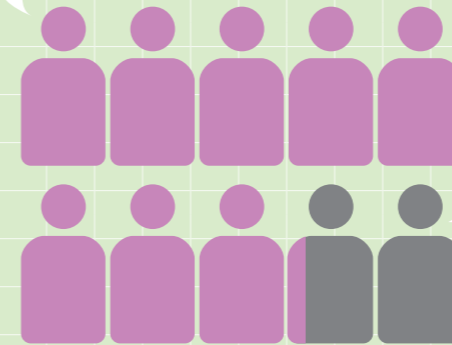


浦安市は男女共同参画社会づくりを進めています。浦安市民は男女共同参画社会をどのように思い描いているのでしょうか。市民の生活スタイルや意識をもとに考えます。

Q1. 「男女共同参画」って知っていますか?

※無回答は含まない

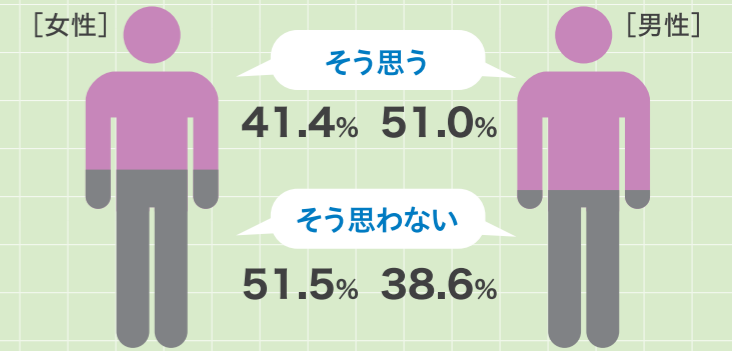
知っている 80.6%



知らない 16.1%

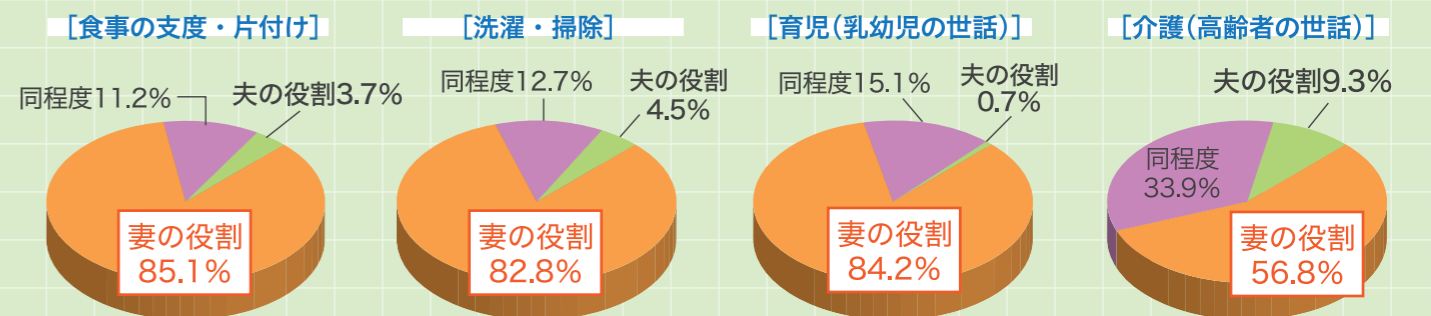
Q2. 「女性が仕事をもつのはよいが、家事・育児・介護はきちんとしたほうがよい」についてどう思いますか?

※わからない、無回答は含まない



Q3. 日常生活における家事・育児・介護の役割分担は?

※該当なし、無回答は含まない



家事・育児・介護は「妻の役割」が一般的に高く、家庭での女性の負担が大きくなっています。

(出典)平成27年度 男女共同参画社会づくりに関する市民意識調査